

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
あお・そら（保育所等訪問支援）		令和8年2月19日				
		利用児童数			回収数	
		6			7	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7			・取り入れている。	児童発達支援の現場では容易に支援できても、学校や園の現場では、1人担任で環境刺激も多い中、同様の支援がうまく行かないことも多々あります。通常の教育や保育がメインの中、学校や園の状況に合わせて、無理なく取り入れられる物や声掛けや対策等をご提案しています。今後も訪問を重ねてお話しする中で、学校や園の方針なども教えていただきながら理解を深めてより良いご提案につながればと思います。療育効果を上げるため、ご自宅、児発放デイ、学校園などの関係機関で情報を共有し、共通理解共通支援を行っていただけると考えています。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7				先生方子どもへの声掛けや関わり方、環境への工夫など、私共が参考になることもたくさんあります。支援に来ている側ですが、多くを学ばせていただき、職員と共有し、業務改善にも役立てさせていただいています。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	7			・休み時間や放課後にカンファレンスをしてもらっている。	カンファレンスは、先生方の予定に合わせて柔軟に対応できるように調整します。当施設には作業療法士もおりますので、身体面に関して専門的なアドバイスの方が必要であれば確認し、後日お話しさせていただく場合もあります。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	1		・少しずつだが様子が改善されている。	対象児童の成長は、日々の保育教育現場での先生方の実践の積み重ねと、ご配慮のお陰です。訪問時以外でのお困り事は、随時お電話でも対応させていただきますので、お気軽にご相談ください。 ・保護者様の不安や相談などは、管理者がお話をお聞きします。いつでもご連絡下さい。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	7				保護者様の主なご要望は『トラブルの原因は何か』『お友達とどのような関わりをしているのか』など、具体的な生活の様子が知りたい（気になる）という事です。お子様の近くで実際のやり取りを見聞きして、カンファレンスで検討した課題に対する解決方法について共有し、ご自宅でできることがあればお願いしてご協力いただいています。関係する全ての方々の支えになれるよう丁寧な支援を心掛けます。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、放デイ、相談、学校をつないでもらえています。 ・統一支援ができて良い。 				貴重なご意見をたくさんいただき、ありがとうございました。 日頃より保育所等訪問支援を受け入れていただき、心より感謝申し上げます。		

- ・継続支援を希望する。
- ・月に2回という十分な訪問回数が確保されており、継続的で手厚い支援を受けることができます。カンファレンスも非常に丁寧で、子どもの状況や課題を多角的に捉えながら共有していただけるため、理解が深まります。また、実際の幼稚園生活の中ですぐ実践できる具体的な支援方法を分かりやすく示してくださり、日々の保育に生かすことができます。保護者支援についても丁寧に行われており、保護者が安心して子どもを任せている様子が伺えます。事業所、保護者、幼稚園の連携も円滑で、同じ思いを共有しながら安心感をもって子どもを支援できている点は大きな強みです。今後の支援の見通しも立てやすく、継続的な成長を見据えた支援が期待できます。あおの先生方から多くを学ばせていただき、安心して支援の必要な子どもたちの保育にあたることができていることに、心より感謝申し上げます。
- ・保育者等施設支援の後にはカンファレンスのお時間をいただきありがとうございます。あおさんでの子どもの様子や、対応を丁寧に教えていただき、たくさんのことを学ばせていただいております。これからもよろしくお願いいたします。
- ・いつも一人一人の子どもたちに寄り添い支援していただき、感謝しています。また、今年度は、視察だけでなく対象児のサポートとして、保育や行事に参加していただけたことで私自身沢山の気づきと学びができました。来年度も沢山の子どもたちがお世話になる予定ですので、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・いつもありがとうございます。相談しやすく心強く思っています。これからもよろしくお願いいたします。

訪問先での困りや支援の要望等ありましたら直接お電話でも、保護者様を介してでも伝えていただければ、療育的視点を踏まえた合理的配慮について助言対応等させていただきます。一つの場所で抱え込まず、御家庭、学校、園、児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援事業所、病院など、チーム一丸となって共通理解共通支援することでお子様にとって過ごしやすい環境が整って行くと信じています。また、学校や園への直接的支援だけではなく、各関係機関の間をつなぐことも保育所等訪問支援の大切な仕事のひとつだと考えています。これからも第三者的立場で視野を広く持ち、皆様の温かい励ましの言葉を支えに訪問支援に励んで参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。